

与論港コースタルリゾート地における 海浜地保全活動

〒891-9307
鹿児島県大島郡与論町古里1283番地
電話:0997-97-4123
E-mail:awa-7@samba.ocn.ne.jp
http://unparu.net



はじめる助成

1年目

実践



植栽状況

在来種主体の植樹	500本
海浜地の現状説明回数	2回
今年度計画の達成度	80%
活動の全体目標に対する達成度	80%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

夏場の干ばつ時のかん水作業と苗木の育苗。植栽場所の整地、除草等の管理作業。

■ 工夫した点

かん水施設の配管と散水作業。防砂と北風対策は石垣を積んだ。



課題

条件の厳しい海岸に面しているエリアにおいては自然植生が復活されない現状にある。在来の品種を主体にした植栽をしたいが、苗木の調達や育成に課題があった。

目標

- ・海岸植生が復元する。
- ・植樹により緑地面積が70%復元され、緑化に対する住民の意識が向上する。

活動内容と成果

在来種のクサトベラ・モンパノキ・アダン等を主体にリュウゼツラン・ユッカ等500本以上を植栽した。活着を図るための水やり作業をかん水車を借りて適宜に実施したので、枯らすことなく活着させられた。次年度用にリュウゼツ

ラン・アダン・モンパノキを育苗している。関係機関との連携を図るための打ち合わせを通して緑化に対する関心と意欲の向上が表れてきていると思われる。陸部の植栽については計画以上の緑化ができていて成長が楽しみである。育苗している苗木を植栽したら予定通りの緑地にすることができると確信している。



かん水方法の工夫

今後の展望

植栽した苗木を育てる作業を主体に、海岸植生を復元するための管理作業及び植栽を続けていきたい。県の事業で砂を入れるなどしているのので、この行方を見定めながら予定の計画を進めていきたい。